

敦賀市制施行 80 周年 記念式典を行います

記念式典は入場無料、申込不要です。
市民の皆様もぜひご参加ください。

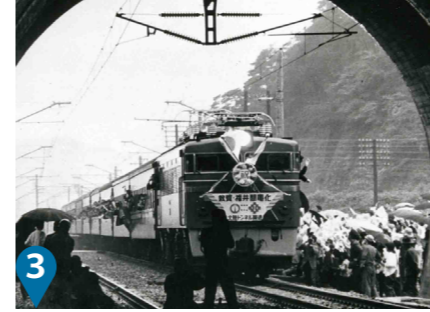
- と き 11月3日(金・祝)
9時30分～12時
- ところ 市民文化センター
- 内容 市政功労者等表彰
アトラクション(少年少女
合唱団マーレ、つるがー、
敦賀高校ブラスバンド)
- 問合せ先 総務課 ☎22-8101



5 川崎・松栄A岸壁に入港する「すずらん丸」



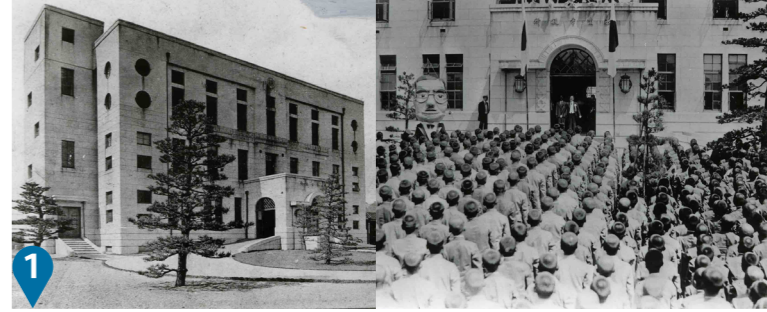
4 昭和47年頃の敦賀発電所1号機



3 延長13,870mを誇る北陸トンネルに入る祝賀初列車



2 空襲で廃墟と化した敦賀市街地を祝賀初列車



1 初代市庁舎(写真・左)と市制祝賀のために庁舎前に集まった児童、生徒



10 市内の各海岸で行われた油回収作業(写真は白木地区)



9 6基の山車が初めてそろった敦賀まつり



8 昭和61年に行われた西町の綱引き



7 五六豪雪時の本町二丁目商店街の様子



6 建設が進む現在の市役所庁舎

敦賀市制施行 80 周年

みんなで行ってきた歴史

年(西暦)	主なできごと
昭和57年(1982)	ソ連邦(現在はロシア連邦)ナホトカ市と姉妹都市盟約を締結する。
昭和61年(1986)	「西町の綱引き」が国の重要無形文化財に指定される。
平成元年(1989)	各務原市と友好都市盟約を締結する。
平成5年(1993)	CATV本放送が始まる。
平成6年(1994)	国道27号金山バイパスが開通する。
平成7年(1995)	3基の山車が復元され、敦賀まつりで初めて山車6基が勢ぞろいする。
平成9年(1997)	高速増殖原型炉「もんじゅ」ナトリウム漏えい事故が発生する。
平成11年(1999)	ロシアタンカー油流出事故敦賀市災害対策本部を設置する。
平成13年(2001)	敦賀港開港100周年記念事業「つるが」が「きらめきみなと博21」が開催される。
平成18年(2006)	中国台州市と姉妹都市盟約を締結する。
平成20年(2008)	JR湖西線・北陸線直流通開する。
平成24年(2012)	人道の港敦賀ムゼウム開館。
平成26年(2014)	国道8号敦賀バイパスが全線開通する。
平成27年(2015)	北陸新幹線金沢・敦賀間が着工認可される。中池見湿地がラムサール条約湿地に登録される。
平成29年(2017)	「命のピザ」で敦賀港に上陸したレオ・メラメド氏が73年ぶりに敦賀を再訪。舞鶴若狭自動車道が全線開通する。敦賀駅前広場が竣工。敦賀赤レンガ倉庫がリニューアルオープンする。外国大型クルーズ客船「ダイヤモンド・プリンセス」が敦賀港に初寄港する。

年(西暦)	主なできごと
昭和12年(1937)	敦賀町と松原村が合併し、敦賀市が生ずる。
昭和15年(1940)	ユタヤ人難民が敦賀港に上陸する。
昭和20年(1945)	敦賀空襲により、市内中心部の3分の2が焼失する。
昭和30年(1955)	愛発村、粟野村、東郷村、中郷村、東浦村が敦賀市に編入され、現在の敦賀市の形ができあがる。
昭和37年(1962)	当時日本一の延長を誇る北陸トンネルが完成。敦賀・福井間が電化開通。
昭和38年(1963)	三八豪雪(積雪154センチメートル)水戸市と姉妹都市盟約を締結する。
昭和40年(1965)	日本原子力発電(株)敦賀発電所1号機が臨界。
昭和44年(1969)	大型フェリー「すずらん丸」が就航する。
昭和45年(1970)	現在の市庁舎が完成する。
昭和49年(1974)	北陸自動車道の敦賀・武生間が開通する。
昭和52年(1977)	五八豪雪(積雪198センチメートル)韓国東海市と姉妹都市盟約を締結する。
昭和56年(1981)	

敦賀市は昭和12年(1937年)4月1日に誕生し、今年、80年という節目の年を迎えました。市制施行から現在までのあゆみを写真と年表で振り返ります。

敦賀港を出港するダイヤモンド・プリンセス



敦賀赤レンガ倉庫オープニングセレモニー



敦賀港を背景に記念撮影に応じるレオ・メラメド氏(写真右)



自然豊かな中池見湿地



直流通開時の敦賀駅の様子



金ヶ崎緑地とその周辺で行われたきらめきみなと博21の様子

